

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 岡山市水道局		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒700-0914 岡山市北区鹿田町二丁目1-1	
本票作成	部署名：企画総務課				
主たる業種	分類コード	36	業種名：水道業		
事業の概要	水道事業及び工業用水道事業				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	三野浄水場		岡山市北区三野一丁目2-1	
	②	旭東浄水場		岡山市中区今在家462-4	
	③	大内浄水場		岡山市東区瀬戸町大内1820	
	④	山浦浄水場		岡山市中区祇園824-1	
	⑤	矢原浄水場		岡山市北区御津矢原580	
	⑥	川口浄水場		岡山市北区建部町川口209	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 187 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 22 年度)	(平成 26)年度排出量	目標年度(平成 27 年度)
	17,837 t CO ₂	18,877 t CO ₂	17,674 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 26)年度排出量
	①	三野浄水場	7,902 t CO ₂
	②	旭東浄水場	1,578 t CO ₂
	③	大内浄水場	1,219 t CO ₂
	④	山浦浄水場	976 t CO ₂
	⑤	矢原浄水場	504 t CO ₂
	⑥	川口浄水場	330 t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：平成 23 年度 ～ 平成 27 年度 (5 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(26) 年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△ 6.5 %	5.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 総配水量(上水+工水)万m ³ 事業におけるエネルギー使用と密接な関係があり、温室効果ガス排出とも密接な関係があるため。	原単位当たり排出量		
		基準年度	(26) 年度	目標年度
		1,807 kg CO ₂ /(万m ³)	1,924 kgCO ₂ /(万m ³)	1,716 kgCO ₂ /(万m ³)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 26 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

今年度も昨年度に続き、温室効果ガス削減目標を上回る結果となってしまった。しかし、水道事業における使用エネルギーの大半を占める電力使用量について、主な工場における浄水場での電力使用量は削減できている。実排出係数の変化により、目標達成が困難な状況が続くが、今後も電力の使用効率を工夫して取り組みを継続していきたい。

【推進体制】

- ・ISO14001に基づいた、独自の環境マネジメントシステムによる環境管理
- ・岡山市環境保全行動計画に基づくエネルギー管理及び削減の推進
- ・省エネ法に基づく管理体制を整備

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
三野浄水場 ひかり加圧ポンプ場 菅野第1加圧ポンプ場	(今後実施予定分) 三野浄水場中央管理棟空調設備取替工事 (平成26年度実施) ひかり加圧ポンプ場ポンプ及び電気設備取替工事 (今後実施予定分) 菅野第1加圧ポンプ場ポンプ及び電気設備取替工事

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	有	旭川上流域の苫田郡鏡野町富地区、真庭郡新庄村において、水源林約213haを整備。(毎年実施)
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	有	三野浄水場に太陽光発電を設置 東区福治に小水力発電設備を設置
その他	無	

【その他特記事項】

- ・冷暖房設備の使用電力低減のため、クールビズ・ウォームビズ運動に取り組んだ
- ・全職員対象の環境啓発研修を行い、岡山市水道局環境マネジメントシステム、省エネ法の周知等を実施した
- ・岡山市の実施するライトダウンキャンペーンに参加した